

大北中だより



令和5年4月11日
大泉町立北中学校

今年度の目標や重点等、学校経営の構想を以下のようにまとめました。特に今年は、
○「認め、ほめ、励ます指導」…生徒一人一人の良さを大切にした指導の徹底
○「人間的なふれあい」…教師と生徒の信頼関係と生徒相互の好ましい人間関係の確立
の二点を中心に、全職員で一丸となって取り組んでいきます。よろしくお願いいたします。

令和5年度 大泉町立北中学校 グランドデザイン

【群馬県の基本目標】

「たくましく生きる力をくぐむ」
～自らの可能性を高め、互いに
認め合い、共に支え合う～

【大泉町教育行政方針】

「夢とやさしさをもって、生き生きと学ぶまち」の実現に向け、広い視野でたくましく生き抜く力をもった人材の育成のため、学校と家庭、地域社会が連携し、幅広いニーズに対応する学習機会の確保と情報提供を図り、心身の豊かさを創造する教育を推進する

【学校教育目標】

【優 美】

共に学び、共に生きる優しい心

【剛 健】

たくましい体と求め続ける強い意志

【賢 智】

確かな学力と作り上げる智恵

【めざす学校像】

豊かな心、健康と体力、高い教養を付けさせ、自己実現に向かって意欲的・創造的に行動できる生徒を育成する学校

【めざす生徒像】

「お互いを尊重し、他人を思いやる
気持ちをもち、主体的に活動できる
生徒」

「心身を鍛え、自主自立の精神を養い、
社会で必要とされるルールやマナーな
どわきまえた規範意識の高い生徒」

「高い志をもち、その実現に向けて知
性と教養を身につけ、自ら考え判断し、
進路・将来を決定できる生徒」

【学校経営の重点】

- (1) 全教職員参画による学校経営により、信頼関係を基盤とした教育を実践するとともに、高い課題意識・危機管理意識のもと組織の活性化を推進する。
- (2) 学校教育目標の具現化を常に意識しながら学年・学級経営に取り組む。「認め、ほめ、励ます指導」を基本とし、生徒の実態に応じた一人一人の良さを大切に指導を徹底し、自己肯定感を高める。
- (3) 「人間的なふれあい」を重視し、教師と生徒の信頼関係及び生徒相互の好ましい人間関係を確立する。
- (4) 授業改善に努め、生きて働くための「基礎・基本」を確実に定着させ、学力を向上させる。

【教師の基本姿勢】

- (1) 「認め、ほめ、励ます指導」を基本とし、生徒一人一人の良さを大切に指導を徹底する。
- (2) 保護者・生徒から信頼されるよう、日々のコミュニケーションを大事にする。
- (3) 教師自ら厳しく律し、生徒に対して率先して模範となる言動を心掛ける。
- (4) 保護者・生徒・教員同士の連携と協力姿勢を大事にし、信頼で結ばれる教師集団となるよう努める。

【指導の重点】

優 美

- 全校体制による道徳教育、人権教育の取り組みの充実
- ・道徳の授業を中心とした全教育活動を通して、心豊かで道徳的実践力に満ちた生徒の育成
- ・生徒一人ひとりのよさや興味・関心を生かした指導の工夫
- ・生徒同士で考えを交流し、互いのよさを認め合う場の工夫
- ・集団を育て、生徒同士、生徒と教師の望ましい人間関係のもと、信頼関係を基盤とした生徒指導の充実
- ・通常の学級における特別支援教育の考え方を取り入れた授業の充実

剛 健

- 心身ともに「健全な身体」を育成するための取り組みの充実
- ・生徒指導と教育相談の両方の手法により指導し、自己肯定感の育成とともに将来の「自立」を目指す
- ・運動のよさや必要性を実感させ、生涯にわたって運動しようとする意欲の育成
- ・国、県、町のガイドラインを踏まえた、部活動の適切な運営
- ・感染症、熱中症への対策等、時節を捉えた指導の工夫
- ・体力向上プランを生かした、具体的な実践の工夫

賢 智

- 身に付けさせたい資質・能力を明確にした「主体的、対話的で深い学び」に向けた授業の充実
- ・生徒の実態に即した必要感のある「めあて」提示の工夫
- ・教科の特性に合わせた「振り返り・まとめ」の実施
- ・各教科等において、社会や生活とのつながりを明確にした指導の工夫
- ・学び合いを位置づけた、主体的に課題解決を図る指導の工夫
- ・ICTを効果的に活用した学びの充実

教師

あたたかな人間関係と信頼関係の確立

生徒
保護者